

令和2年5月25日

保護者の皆様へ

横浜市教育委員会
横浜市立若葉台中学校
校長 岩永 徹

6月1日以降の段階的な学校再開に向けたお知らせ

保護者の皆様には、本校の教育活動に対するご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。また、一斉臨時休業に際しても、保護者の皆様から多大なるご協力をいただきましたこと、誠にありがとうございます。

さて、5月中に緊急事態宣言が解除された場合、横浜市立学校は6月1日より段階的に教育活動を再開します。本校でも感染拡大防止の措置を十分に取った上で再開できるよう、準備を進めているところです。つきましては、次の内容で段階的に再開する予定ですので、お知らせいたします。

なお、緊急事態宣言が5月中に解除されない場合（対象地域指定の継続）や新型コロナウイルスの市内の感染状況によっては、臨時休業等の措置をさらに延長することも想定されます。その場合には、改めてお知らせします。

1 段階的な学校再開について

(1) 日程

- ・ 第一期 6月1日（月）～12日（金）

※ 開港記念日の6月2日（火）も授業を行う予定です。

分散登校による少人数での半日程度の短時間授業となります。

- ・ 第二期 6月15日（月）～30日（火）

昼食あり、学級での全日での授業を開始します。

※ この期間、部活動等は実施しません。

(2) 再開にあたっての留意点

次の点に十分配慮した上で、教育活動を再開します。

- ・ こまめな換気の徹底
- ・ 多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮
- ・ 近距離での会話や大声での発声への配慮
- ・ 飛沫飛散防止のためのマスク着用
- ・ 手洗い等の励行を指導

など、保健管理や環境衛生に十分配慮した上で、教育活動を行います。

2 第一期の分散登校について

- 感染予防のため、再開にあたっては、学年や学級等を複数のグループに分ける分散登校とします。

* 個別支援学級については、時程等が異なります。詳しくは、担任よりご連絡いたします。

- グループごとの在校は半日程度を上限とします。

次項もあります。

○ 分散登校の仕方は、次のとおりとします。

第一期 6月1日（月）～12日（金）の間は、

一学級を出席番号の奇数番号、偶数番号2つに分けて、午前と午後に分けて登校します。

また、授業は30分となります。

6/1 (月) 学年別 体育館で学活	6/2 (火)	6/3 (水)	6/4 (木)	6/5 (金)
	火①～⑤	水①～⑤	木①～⑤	金②～⑥
8:30～1年生 10:30～2年生 13:00～3年生	午前 奇数	偶数	奇数	偶数
	午後 偶数	奇数	偶数	奇数

	6/8 (月)	6/9 (火)	6/10 (水)	6/11 (木)	6/12 (金)
	月①～⑤	火①～⑤	水①～⑤	木①～⑤	金②～⑥
午前	奇数	偶数	奇数	偶数	奇数
午後	偶数	奇数	偶数	奇数	偶数

午前 登校	8:30	午後 登校	13:00
1校時	8:40～9:10	1校時	13:10～13:40
2校時	9:20～9:50	2校時	13:50～14:20
3校時	10:00～10:30	3校時	14:30～15:00
4校時	10:40～11:10	4校時	15:10～15:40
5校時	11:20～11:50	5校時	15:50～16:20
下校	12:00	下校	16:30

3 6月1日の登校について

6月1日（月）は、各学年登校後、体育館で全体学活等を2時間程度行います。

【持ち物】 筆記用具
健康観察票
生徒個人票 (1年2組は提出済みです)
生徒引き渡し連絡カード (1年生は提出済みです)
メール配信確認登録用紙 ()
学習課題 (課題一覧表で「次の登校日提出」となっているもの)

4 昼食について

中学校の昼食（ハマ弁を含む）は、第二期の6月15日（月）から開始します。

次項もあります。

5 生徒の健康状態の把握について

学校再開にあたり、生徒の健康観察とご家庭での健康管理が重要となります。登校前に各家庭で健康観察を行い、体調不良（発熱、せき、倦怠感、息苦しさ、頭痛の症状等）の場合は登校を見合わせてください。登校に際しては、健康状態を確認するため健康観察票を登校時に持たせてください。

なお、登校後、生徒の発熱を確認した場合、文部科学省から示されているとおり、帰宅措置を講じますので、ご承知おきください。

6 その他

- 感染拡大防止にあたっては、ご家庭の協力も不可欠です。免疫力を高めるためにも、十分に睡眠をとること、適度な運動を行うことや栄養バランスのとれた食事をとることを心がけて、規則正しい生活を送ることができるようお願いします。また、生徒の健康について気になることがある場合は、遠慮なく学校にご相談ください。
- 第一期は個別支援学級（全学年）の生徒のうち、保護者の就業やその他の事情で家庭での対応が困難な場合、「緊急受入れ」を実施します。なお、緊急受入れはあくまでも「緊急の措置」であることをご理解ください。
- 7月以降の授業の実施や長期休業期間（夏季、冬季、学年末）の扱い等については、改めてお知らせします。

医療的ケアや基礎疾患のあるお子さんについて

医療的ケアが日常的に必要なお子さんや基礎疾患のあるお子さんの保護者の方は、主治医等とご相談するなどし、登校のご判断をお願いします。医師との相談等により出席を見合わせる場合は、「出席をしなくてもよい日」となります。